

2024.06.26更新

種類	設置機器名	型番	メーカー	装置の概要	場所
【NEW】	蛍光・共焦点	超解像・共焦点顕微鏡	Nikon	最新の共焦点ベースの超解像顕微鏡。画像が鮮明。	8号館南B1階
【NEW】	蛍光・共焦点	定量型 スピニングディスク型共焦点顕微鏡	Yokogawa	細胞を培養しながら経過観察・撮影・定量解析可能な共焦点顕微鏡システム。CellPathfinder 附属。	8号館南3階
	蛍光・共焦点	共焦点レーザー顕微鏡	Evident (Olympus)	最大7レーザー(405 nm, 445 nm, 488 nm, 514 nm, 561 nm, 594 nm, 640 nm)での共焦点画像が得られる。	8号館南3階
	蛍光・共焦点	共焦点レーザー顕微鏡	Leica	最大4レーザー(405 nm, 488 nm, 552 nm, 648 nm)での共焦点画像が得られる。	8号館南2階
	蛍光・共焦点	次世代蛍光顕微鏡	Leica	最大4波長 (UV, GFP, TRITC, Cy5)での蛍光観察が可能。Leica独自技術で共焦点に近い画像が高速で得られる蛍光顕微鏡。	8号館南2階
	蛍光・共焦点	次世代実体蛍光顕微鏡	Leica	最大3波長 (UV, GFP, DSR)での蛍光観察が可能。Leica独自技術でサイズの大きいサンプルのより詳細な画像が高速で得られる蛍光実体顕微鏡。	8号館南2階
	蛍光・共焦点	蛍光顕微鏡	KEYENCE	ボックス型蛍光顕微鏡。最大4波長(DAPI, GFP, TRITC, Cy5)での蛍光観察が可能。直感で撮影でき、様々な解析ができるソフトを搭載している。	8号館南2階
【NEW】	蛍光・共焦点	蛍光倒立顕微鏡	Evident (Olympus)	顕微鏡用デジタルカメラ付きの蛍光倒立顕微鏡。	22号館S9階
【NEW】	蛍光・共焦点	多光子励起レーザー走査型顕微鏡	Evident (Olympus)	生体組織深部のマルチカラーでの観察が可能な多光子励起レーザー走査型顕微鏡【本年 RCCCに移設・導入予定】	導入予定
	FACS	セルソーター	Becton Dickinson	セルソーター。4レーザー(Blue, Red, Violet, Yellow-Green)搭載。ACDUオプション付き。BD FACSDiva ver.9.0。	8号館南5階
	FACS	フローサイトメーター	Becton Dickinson	フローサイトメーター、2レーザー(Blue, Red) 搭載。FACSuite™ Clinical ソフトウェア。	8号館南5階
	FACS	フローサイトメーター	Becton Dickinson	フローサイトメーター、3レーザー(Blue, Red, Violet) 搭載。BD FACSDiva ver.8.0。	8号館南5階
	FACS	解析用ソフトウェア	Becton Dickinson	フローサイトメータ用解析ソフト (Win, Mac対応) 。FlowJo™v10 またはv9 に対するドングルライセンス。	8号館南4階
	NGS	デスクトップ型次世代シーケンサー	illumina	次世代シーケンサー。P2フローセル (40-180GB, 150bp x 2の場合、120GB, ~29時間/Run)。	8号館南5階
	NGS	デスクトップ型次世代シーケンサー	illumina	次世代シーケンサー。比較的低いスループット性。V2,V3 kit (V2: 最大 2x250bp, 8.5GB,~39時間/Run, V3: 最大 2x300bp, 15GB, ~56時間/Run)。	8号館南5階
	NGS	シングルセル解析プラットフォーム	10x Genomics	NGSライブラリーを作成するためのシングルセル解析プラットフォーム。	8号館南5階
	NGS	シングルセル解析システム	Becton Dickinson	ワークフロー-QCスキャナー付き、マイクロウェルベースのシングルセル単離システム。100~40,000細胞を単離、WTA, 標的遺伝子, レバトア, 発現タンパク・遺伝子発現の同時解析が可能。マルチプレックス使用可能。	8号館南5階
	定量・分析	全自動電気泳動システム	Agilent	多検体の DNA および RNA サンプルを全自動でハイスループットに分析する電気泳動システム。	8号館南5階
	定量・分析	蛍光光度計	Thermo Fisher Scientific	単一サンプル中のDNA, RNA, またはタンパク質の濃度を正確かつ迅速に測定可能。	8号館南5階
	定量・分析	超微量分光光度計	Thermo Fisher Scientific	ごく少量サンプルの測定に特化している分光光度計。分光光度計と同様に、サンプル中に含まれる特定の物質の濃度を調べる定量分析が可能。	8号館南5階
	定量・分析	スペクトロフォトメーター	Bio-Rad	吸光分光光度計。核酸定量、吸光度、タンパク質定量、細菌培養の成長モニターなどの分析が可能。	8号館南5階
【NEW】	定量PCR	リアルタイムPCRシステム	Thermo Fisher Scientific	定量PCR装置。96 well, 384 well対応。	8号館南3階
	定量PCR	リアルタイムPCRシステム	ABI (Thermo Fisher Scientific)	定量PCR装置。96 wellのみに対応。	8号館南5階
保証終了	定量PCR	デジタルPCRシステム	Bio-Rad	デジタルPCRシステム。癌バイオマーカーやコピー数多型の検出、低含量の mRNA および miRNA における小さな変化の定量などに利用可能。	8号館南5階
【NEW】	プレートリーダー	蛍光マルチモードマイクロプレートリーダー	Thermo Fisher Scientific	吸光、発光、蛍光が短時間かつ高感度に測定可能な装置。タンパク質の定量や細胞増殖試験。CO2、ディスベンサ付。96 well, 384 well対応。モノクロメーターによる測定。	8号館南3階
【NEW】	プレートリーダー	マルチ検出モードマイクロプレートリーダー	Tecan	吸光、発光、蛍光だけではなく、時間分解蛍光、蛍光偏光の測定が可能な装置。蛍光寿命の測定や生体高分子間の相互作用の解析などに用いる。~384 well対応可能。	22号館8階
	プレートリーダー	マルチプレートリーダー	BMG Labtech	モノクロメーターによる測定。	
	プレートリーダー	吸光モノクロマルチプレートリーダー	Thermo Fisher Scientific	吸光、発光、蛍光が測定可能な装置。セルベースアッセイ・酵素活性測定・各種定量測定やリポーターアッセイなどに対応。フィルターによる測定。ディスベンサ付。	8号館南5階
【NEW】	プレートリーダー/その他	自動分注システム	Eppendorf himac	紫外ノ可視領域に対応する吸光マイクロプレートリーダー。モノクロメーター、96 well, 384 well対応。ピペッティングにおける繰り返し作業をロボットなどにより自動化する装置。効率的かつ正確な操作が可能。	22号館8階
【NEW】	計測	セルカウンター	Thermo Fisher Scientific	明視野での細胞のカウントと生存率測定が可能で、蛍光試薬を使用して、蛍光タンパク質の発現、アポトーシス、トランスフェクション効率、および細胞生存率を評価。	8号館南5階
	単離	ホモジナイザー	Miltenyi Biotec	フローサイトメーター前処理装置。専用チューブ、プログラム、組織別プロトコールを組み合わせて、自動で組織を分散・破砕。	8号館南5階
	単離	超音波ホモジナイザー	TOMY	液中にある微粒子や菌体などを分散や解砕、破砕などを行う装置。	8号館南5階
【NEW】	単離・分析	クロマトグラフィシステム	Cytiva	FPLC (液体クロマトグラフィー) : 液体中のタンパク質など生体分子を高速・高分離能精製分析する。	8号館南2階
	単離・濃縮	遠心エバポレーター一式	TAITEC	遠心式濃縮機。	8号館南1階
	超遠心機	フロア型 超遠心機	Eppendorf himac	最高回転数 70,000 rpm、最大遠心力、452,000 g。ローター4種(P40ST, P32ST, P70AT2, P50AT2)利用可能。	8号館南4階
	超遠心機	フロア型 超遠心機	Beckman	最高回転数 90,000 rpm、最大遠心力、694,000 g。	8号館南4階
	超遠心機	卓上型超遠心機	Beckman	最高回転数、120,000 rpm ; 最大遠心力、657000 g。	8号館南4階
	電子顕微鏡	電界放出型 走査電子顕微鏡	JEOL	ショットキー電界放出型走査電子顕微鏡で、高分解能で安定したデジタル画像を取得することができる。	8号館南3階
	電子顕微鏡	電界放出型 走査電子顕微鏡	Hitachi	また、付属のEDSにより、元素分析も可能。超薄切片の連続撮影も可能。	8号館南3階
	電子顕微鏡	透過電子顕微鏡	JEOL	電界放出型走査電子顕微鏡で、高分解能のSEM画像をデジタルで撮影することが出来る。	8号館南3階
	電子顕微鏡	透過電子顕微鏡	Hitachi	加速電圧主に80kVの透過電子顕微鏡で、付属のCMOSカメラにより、高コントラスト高精細なデジタル画像を取得できる。電子回折像の取得も可能。	8号館南3階
【NEW】	電子顕微鏡	走査型電子顕微鏡 注) 学内のみ共用。	JEOL	加速電圧主に80kVの透過電子顕微鏡で、付属のATM社の4096×4096画素CCDカメラXR-81により、高コントラスト高精細なデジタル画像を取得できる。	8号館南3階
	電顕切片作製	ウルトラミクロトーム	Leica	ダイヤモンドナイフを用いて厚さ100nm以下の超薄切片を作製。	8号館南3階
	組織切片作製	振動刃ミクロトーム (ピプラトーム)	Leica	高速振動するブレードを備えた組織切片用のミクロトーム。30µm~1mm厚程度の切片を作製。	8号館南5階
	凍結切片作製	クリオスタット	Leica	0~-20℃の低温で2~60µmの組織の凍結切片の作製が可能。	8号館南5階
【NEW】	パラフィン切片作製	自動包埋機	Genostaff	パラフィン包埋ブロックを作製。代替キシレン使用。最大20カセットを処理可能。	8号館南5階
	パラフィン切片作製	全自動回転式ミクロトーム	Leica	パラフィン切片を作製。回転式。	8号館南5階
【NEW】	パラフィン切片作製	大型滑走式ミクロトーム/リトラトーム	大和光機	パラフィン切片を作製。滑走式。	8号館南5階
	質量分析装置	液体クロマトグラフ質量分析計	Shimadzu	島津シェアラボ設置。構成は三連四重極型のLC/MSで、メタボローム解析を行う。	8号館南1階
	質量分析装置	飛行時間型質量分析計 (MALDI-TOF/TOF)	Bruker	マトリックス支援レーザー脱離イオン化法 (MALDI) でイオン化を行う、飛行時間型 (TOF) 質量分析計。MS/MS測定も可能。	8号館南1階
故障	質量分析装置	電場型フーリエ変換質量分析計(LC-MS/MS)	Thermo Fisher Scientific	電場型フーリエ変換 (オービトランプ分析部) を持つ高分解能質量分析計。nano-LC/MS/MSの構成によりタンパク質の定性分析を主に行っている。	8号館南1階
	その他	フーリエ変換赤外分光光度計	JASCO 日本分光	透過法(KBr錠剤法) と全反射法 (ATR法) の2種の赤外分光測定が可能。付属の赤外顕微鏡 (IRT-5200) を使うことで顕微測定が可能。	8号館南1階
【NEW】	画像取得	画像撮影解析装置	Thermo Fisher Scientific	簡単に効率的なウェスタンブロットおよびゲルからの画像取得とデータ解析が可能。	8号館南2階
	画像取得	リサーチスライドスキャナー	Evident (Olympus)	スライドガラス上の標本全体をスキャンし、デジタルデータに変換することができる。最大一度に6スライドまで取り込み可能。	8号館南2階
	画像取得	マイクロフォーカスX線装置 (µCT)	Shimadzu	短時間で生体試料、歯、骨等の内部構造観察、3次元画像を構築することができるC Tシステム。	8号館南1階
	画像解析	画像解析装置	RATOC	C T等による骨断層像など連続断面層像を基に3次元ネットワーク構造を直接解析する事が出来るソフトウェア。	8号館南1階
	その他	遺伝子導入装置	Thermo Fisher Scientific	エレクトロポレーション トランスフェクション法を用いた遺伝子導入装置。	8号館南5階
	その他	レンチウイルス型遺伝子機能ライブラリー			8号館南4階
	その他	低分子化合物ライブラリー		医科歯科オリジナル化合物も含む計20,000個の低分子化合物を収納。スクリーニング系のアドバイスなど、化合物を使用した様々な研究をサポート可能な体制を整備 (創薬シーズ開発推進室) 。	22号館8階